

PC をセーフ モードで起動 Windows

Windows 11 Windows 10

セーフモードは、Windowsとドライバーのセットを使用して、基本状態で起動します。セーフモードで問題が発生しない場合は、既定の設定と基本的なデバイス ドライバーによって問題が発生しません。セーフモードWindows監視すると、問題のソースを絞り込み、PC の問題のトラブルシューティングに役立ちます。


セーフモードには、"セーフモード" と "セーフモードとネットワーク" の2つのバージョンがあります。セーフネットワークモードでは、インターネットやネットワーク上の他のコンピューターにアクセスするために必要なネットワーク ドライバーとサービスが追加されます。

下の各セクションでは、それぞれ [設定]、サインイン画面、黒い画面またはブランクの画面からセーフモードで PC を起動する方法を紹介しています。

Windows 11

Windows 10

[設定] からの操作

1. キーボードの Windows ロゴ キー を押しながら I キーを押して [設定] を表示します。それでも問題が生じなかった場合は、[スタート] ボタンを**選択**し、[スタート] を設定。
2. [Update & Security > Recovery] を**選択**します。

3. [PC の起動をカスタマイズする] で、[今すぐ再起動する] を選択します。
4. PC が再起動したら、[オプションの選択] 画面で、[トラブルシューティング] > [高度なオプション] > [スタートアップ設定] > [再起動] の順に選択します。BitLocker 回復キーを入力するように求められることもあります。

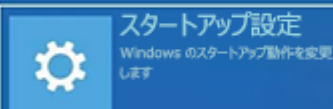
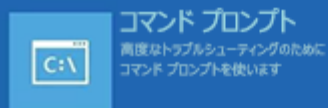
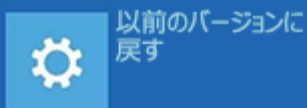
オプションを選択してください

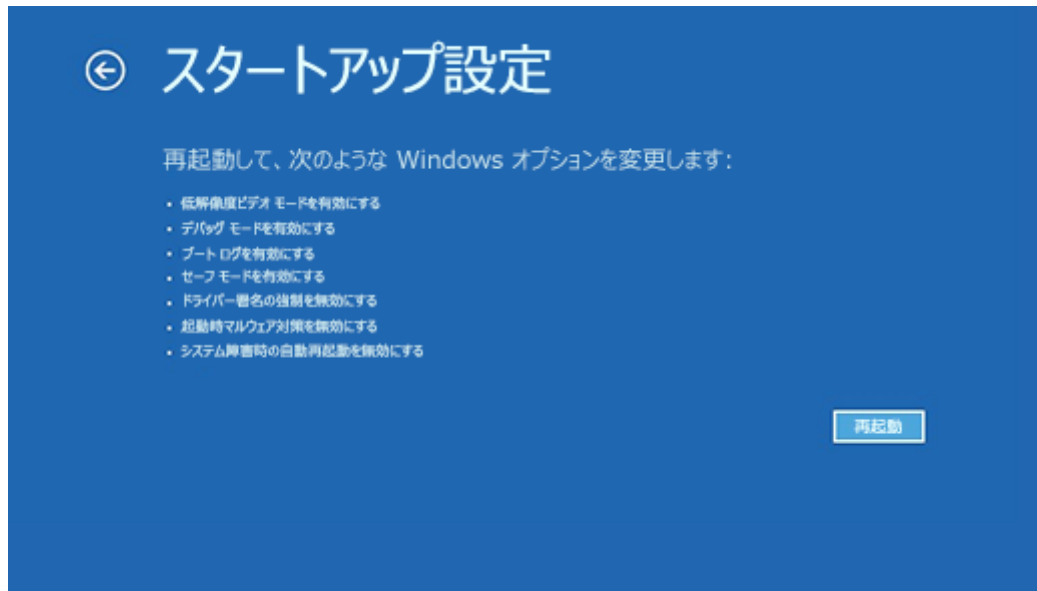


⏪ トラブルシューティング



⏪ 詳細オプション





5. PC が再起動すると、オプションの一覧が表示されます。 **4** を選択するか **F4** キーを押し、セーフ モードで PC を起動します。または、インターネットを使用する必要がある場合は、**[5]**を選択するか、**[ネットワーク]** モードで**F5**セーフ押します。

サインイン画面を使う

黒い画面またはブランク画面

注: デバイスを再起動すれば、通常モードに戻セーフを終了するのに十分です。ただし、何らかの理由で再起動後もマシンが セーフ モードで起動している場合は、次の方法を試してください。

1. **ロゴ キーを押Windows キーを押しながら R キーを押します。**
2. **[名前]** ボックスに「**msconfig**」と入力し、**[OK]** をクリックします。
3. **[ブート]** タブを選択します。
4. **[ブート オプション]** で、**[セーフブート]** チェック ボックスをオンにします。